

(会議録補足)

「意見提出シート」等により提出された環境施策に係る実施事業に対する意見等

令和7年度環境施策に係る事業報告について（令和7年度環境報告書）

事業 No.	内容要旨
P23(14)	<p>「獣がい対策」の推進(森づくり課)</p> <ul style="list-style-type: none">・みたけの里づくり協議会が令和7年度農林水産大臣賞を受賞したが記載すべきではないか。・獣がい対策支援員のことが書かれていない。
	担当課回答
	<p>※以下の通り修正する</p> <p>地域内外の多様な人材（関係人口）が鳥獣被害対策に取り組み、地域を元気にする「獣がい対策」。畑地区ではモデル的に関係人口による獣害防護柵の点検や修繕作業、野生動物の潜み場となる竹林対策等をテーマにしたイベントを実施し、多くの方が関わった。こうした取り組みは、地域の皆さんと市が配置した獣がい対策支援員で進めた。獣がい対策支援員は令和6年度から2年間、畑地区と西紀北地区に配置し、西紀北地区では住民主体のニホンザル追い払い組織の立ち上げを支援した。</p> <p>みたけの里づくり協議会は、畑地区で取り組む獣がい対策が評価され、令和7年度鳥獣被害対策優良活動表彰（被害防止部門）で、農林水産大臣賞を受賞された。獣がい対策実践塾では若者が獣がい対策を学習し、獣がいフォーラムでは、国際博に関連し、台湾からタイワンザル被害に取り組む講師を招き、ニホンザルの取り組みについて意見交換し、世界に丹波篠山市のサル対策をPRした。</p>

令和 8 年度の環境施策に係る実施事業について

事業 No.	内容要旨
67	<p>「獣がい対策」の推進(森づくり課) 具体的な事業が書かれていない。</p>
	<p>担当課回答</p>
	<p>地域内外の多様な人材（関係人口）が地域で取り組む鳥獣被害対策を支援し、地域を元気にする「獣がい対策」を推進する。関係人口による獣害防護柵の点検・修繕作業等の支援や、獣がい対策実践塾、獣がいフォーラム等により、獣がい対策に関わる人材を増やし、地域の負担を軽減する方策を検討する。</p>